

1本約2億円！今、ウイスキーが世界で注目されている！

ビジネスエリートが身につける**教養** ウイスキーの愉しみ方

2020年12月25日発刊

株式会社あさ出版（代表取締役：佐藤和夫、所在地：東京都豊島区）は、橋口 孝司 著『ビジネスエリートが身につける**教養** ウイスキーの愉しみ方』を2020年12月25日（金）に刊行いたします。

ビジネスパーソンなら知っておきたいウイスキーの魅力

今、ウイスキーが注目されています。酒類全体の販売量が減少している中、日本のウイスキーの販売量は、2010～2015年の5年間で約1.5倍に増えました。輸出金額においては、2019年に2008年の約13倍と爆発的に増加しています。世界でもオークションで1本約2億円の高値がつくウイスキーが登場し、ニュースを賑わせています。ビジネスパーソンとしてウイスキーの知識を身につけておくことは、時代を読み解くことにつながります。

本書は、40年間ウイスキーと関わる橋口孝司氏が、ビジネスパーソンなら知っておきたい、基本的なウイスキーの知識、歴史、嗜み方、愉しみ方からウイスキービジネスを取り巻く現状までもわかりやすくご紹介しています。新年の会食やお酒の席でも武器になる知識の詰まった1冊です。

**書籍名：ビジネスエリートが身につける教養
ウイスキーの愉しみ方**

刊行日：2020年12月25日（金） 価格：1,760円（税込）

著者名：橋口 孝司 ページ数：276ページ

ISBN:9784866672502

【目次】

はじめに

- Chapter 1 生産国・原料からウイスキーを理解する
- Chapter 2 おいしいウイスキーを見つけるための「基礎知識」
- Chapter 3 知っているとお教養が深まる「ウイスキーの歴史」
- Chapter 4 ビジネスエリートとして知っておきたい「お酒の基本」
- Chapter 5 ビジネスエリートのための「ウイスキーの嗜み方」
- Chapter 6 「ウイスキービジネス」を読み解く

付録 知って得する豆知識／蒸溜所の訪ね方／オススメのリカーショップ／世界のウイスキーランキング

おわりに

【著者プロフィール】橋口 孝司（ハシグチ タカシ）

株式会社ホスピタリティバンク代表取締役。

ホテルバーテンダーから料飲支配人、新規ホテル開業、運営などを手がけ、26年間ホテルに勤務。2008年より、株式会社ホスピタリティバンク代表取締役に就任。バー開業コンサルティングなどを手がけ、酒類関係団体の顧問、理事を歴任し、国内外で講演、セミナーを行っている。

2015年からは「橋口孝司 燻製料理とお酒の教室」を主催。NPO法人FBO 評議員・公認講師、ビア&スピリッツアドバイザー協会顧問、スピリッツナビゲーター認定講師などを務めている。ウイスキーやスピリッツ、カクテルを中心に酒類に関する執筆・監修書籍多数。「ザ・シークレットバー銀座」を主宰。



ビジネスパーソンが ウイスキーを愉しむために身につけておくべき教養

※書籍から一部抜粋要約

選び方

シーン別ウイスキーの選び方 取引先と食事をするとき

こちらが接待する場合には、相手の好みに合わせて提案することが大前提です。たとえば、一緒に食事をしたあと、バーに飲みに行くような場合を想定してみましょう。

まず1杯目は軽いテイストのシングルモルトのハイボールや水割りを提案します。様子を見ながら、相手の好みを聞き出して、2杯目には少しこだわりのあるシングルモルトウイスキーをバーテンダーに相談し、その好みにあわせたものを提案してもらうのもよいでしょう。

そのときにさりげなくウイスキーの知識があることをバーテンダーに伝えつつ、プロの意見を聞いて相手にぴったりの1杯を選んでいる、ということが伝わればあなたの印象もアップするでしょう。

歴史

ウイスキーはもともと透明だった

誕生した頃のウイスキーは、透明な液体でした。しかし1707年に、イングランドによってスコットランドが併合されたことで、ウイスキーに大きな変化が起きます。ウイスキーに対して、イングランドと同等の高い酒税が課せられるようになったのです。スコットランドのウイスキー蒸溜家は課税から逃れるために、造ったウイスキーをシェリー酒、ビールなどの空き樽に詰めて色々な場所に隠したそうです。

彼らが数年後に樽をあけてみると、ウイスキーは琥珀色となり、まろやかでおいしい液体に変わっていました。そんな偶然から「木の樽による熟成」という工程や概念が広まっていくこととなったといわれています。

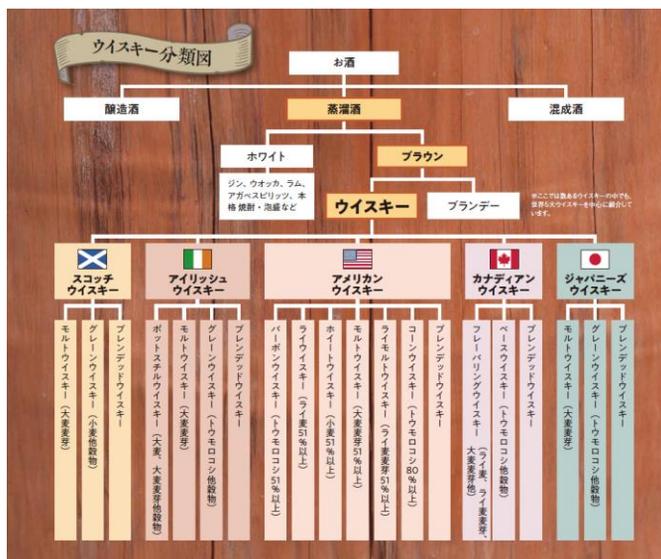
嗜み方

好みのウイスキーを見つけるヒント

好みのウイスキーを見つけるうえでヒントになるのが、ウイスキーの「香り」です。ウイスキーをグラスの中で何回か回したあと、しばらく静かにおき、アルコール分を飛ばします。その後グラスを下の方からだんだん鼻に近づけて、ウイスキー本来の香りを感じていただくといいでしょう。

ウイスキーの代表的な産地や分類図を掲載

ビジネスパーソンなら知っておくためのになる、ウイスキーの主な産地の世界地図、代表的なウイスキーの分類図も掲載しています。



書評・著者インタビュー等のご検討をいただければ幸いです。情報掲載、画像提供の問い合わせ
古垣(フルガキ)TEL:03-3983-3225 090-4424-6911 furugaki@asa21.com
株式会社あさ出版 東京都豊島区南池袋2-9-9 第一池袋ホワイトビル6階